

<資源投入>

1 輸入資源：「通商白書<各論>（2001年度版）」における2001年度の輸入のうち、「繊維原料(0.4百万t)」「金属原料(15百万t)」「鉱物性燃料(441百万t)」「化学品(11百万t)」及び「金属品(9百万t)」「その他原料品(46百万t)」の合計。

ただし、鉱物性燃料のうち「石油製品（揮発油、灯油、軽油、重油:50百万t）」は**# 8 輸入製品**に含まれるため、除いてある。

2 国内資源：経済産業省経済産業政策局調査統計部編「資源統計年報（平成13年）」(H14.6)及び経済産業省経済政策局調査統計部「本邦鉱業の趨勢」より「平成13年本邦鉱業の趨勢」による「平成13年の金属鉱物(0.79百万t)及び非金属鉱物量(204百万t)」、資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課調べによる「平成13年度の岩石生産量」（592百万t）、（社）日本建材産業協会「建材統計要覧（2003年版）」による「平成13年度の砂利の生産量」（263百万t）、資源エネルギー庁長官官房総合政策課HP「2001年度エネルギー需給実績ポイント」による「石炭国内産出量(2.7百万t)、天然ガス国内産出量(1.9百万t)、原油国内産出量(0.6百万t)、農林水産省統計情報部「ポケット農林水産統計（平成15年度版）」による「平成13年度の木材生産量」（9.5百万t）、「食料需給表」の国内食料生産量（61百万t）から「油脂類」「みそ」「しょうゆ」「砂糖類」の「粗糖」以外を差し引いたものの合計。

3 再生資源投入量：「*7有価副産物」「*4使用済み有価物量」、「*5リサイクル量（産業廃棄物由来）」、「*6リサイクル量（一般廃棄物由来）」の合計

<財消費>

4 エネルギー消費：資源エネルギー庁長官官房総合政策課HP「2001年度エネルギー需給実績ポイント」による「最終エネルギー消費量（348百万t）」とした

5 生産物：「#1～#3の合計」から、「#4エネルギー消費」及び「#6産業廃棄物量」「*7有価副産物量」を差し引いて算出した値

***7 有価副産物量**：鉄鋼スラグ協会HPの「高炉・鉄鋼スラグの利用状況」による高炉スラグの利用量(23百万t)及び製鋼スラグの利用量(13百万t)、及び経産省HP「石油等消費構造統計調査」より黒液利用量(14.5百万t)、硫酸協会による「回収硫酸量（2百万t）」、経産省HP「回収石膏量（2百万t）」の合計から、環境省廃棄物・

リサイクル対策部「産業廃棄物の排出及び処理状況等（平成 13 年度実績）について」の鉱さい再生利用量（12.8 百万 t）を差し引いた値。

6 産業廃棄物：環境省廃棄物・リサイクル対策部「産業廃棄物の排出及び処理状況等（平成 13 年度実績）について」の「産業廃棄物排出量（400 百万 t）」

7 輸出：「通商白書（2002 年度版）」における「2001 年輸出量」の合計

8 輸入製品：「通商白書（2002 年度版）」における「2001 年輸入量」から「# 1 輸入資源量」を差し引いた値。ただし、輸入項目の「鉱物性燃料」のうち、「石油製品（揮発油、灯油、軽油、重油）（50 百万 t）」は輸入製品とした。

国内出荷：「# 5 生産物」から「# 7 輸出量」を引いた値

<使用済み系>

*** 1 消費・蓄積計：**「# 5 生産物」から「# 7 輸出量」を除き、「# 8 輸出量」を加えた値。

*** 2 国内消費：**「* 1 消費・蓄積計」から「* 3 消費・廃棄」を除いた値

*** 3 消費・廃棄：**環境省廃棄物・リサイクル対策部「平成 13 年度の一般廃棄物の排出及び処理状況等について」の「総排出量（し尿を含む）（81 百万 t）」及び「集団回収量（2.84 百万 t）」（以上 # 9 一般廃棄物排出量より）及び農林水産省統計情報部「ポケット農林水産統計（平成 15 年度版）」による「食料需給表（平成 11 年度）」のうち、「純食料（65 百万 t）」（# 10 食料消費量より）の合計

*** 4 使用済み有価物：**古紙再生促進センター発表「平成 13 年度の国内古紙使用料（15.4 百万 t）」「平成 13 年度の古紙輸出量（1.5 百万 t）」及び日本鉄源協会 H P 「銑鉄及び鉄スクラップ需給実績」より「鉄くずの国内市中購入量（31.6 百万 t）、経済産業省経済産業政策局調査統計部編「資源統計年報（平成 13 年）」（H14.6）による「平成 13 年の非金属需給量（13 百万 t）」の合計から「平成 13 年度の一般廃棄物の排出及び処理状況等について」より「紙くずの資源化量（4.7 百万 t）」「金属くず資源化量（1.45 百万 t）」及び「平成 13 年度の産業廃棄物の排出及び処理状況等について」より「金属くず再生利用量（6.8 百万 t）」「紙くず再生利用量（1.1 百万 t）」を引いた値

- * 5 **リサイクル（産廃由来）**：「産業廃棄物の排出及び処理状況等（平成 13 年度実績）について」における再生利用量（183 百万 t）。
- * 6 **リサイクル（一廃由来）**：「平成 13 年度の一般廃棄物の排出及び処理状況等について」における総資源化量（集団回収量を含む）（8.25 百万 t）
- # 1 1 **一廃処理減量**：「平成 13 年度の一般廃棄物の排出及び処理状況等について」における一廃中間処理減量化量(36 百万 t)とくみ取りし尿及び浄化槽汚泥の処理量(29 百万 t)の合計